



第58回児童会役員協議会に参加 テーマ「自校や他校のよさを知り、児童会活動に生かそう」



質疑応答の時間に
元気よく手を挙げる相生小の代表委員

6月19日(火)に桐生市立中央公民館で開催された「第58回児童会役員協議会」に相生小学校の代表として代表委員9名が参加しました。本協議会には、桐生市17小学校から代表児童が参加し、「自校や他校のよさを知り、児童会活動に生かそう」のねらいに迫るために、各校の取組を発表したり協議したりしています。

相生小学校は、いじめ防止集会での啓発活動を報告するとともに、あいちゃん運動や2525キャンペーンなどの実践について発表をしました。相生小の取組を他校の児童が視覚的に捉えられるように、あいちゃんシールを貼った名札を模造紙に描いたり、やさしさの木を提示したりして、工夫して発表することができました。

他校のよさなども取り入れながら、代表委員会の活動を益々活性化させていく良い機会になったと思います。

「いじめを防止する活動」について

私たちは、相生小代表委員の活動の中から「いじめを防止する活動」について発表します。はじめに、いじめ防止集会では、スローガンを紹介したり、クラスの先生に「いじめをしません」と宣言すると、あいちゃんシールが名札に貼れることを話したりしています。相生小のいじめ防止スローガンは「いじめ0 勇気を出して 助け合い」です。この集会でいじめなく、みんな仲良しの相生小学校になっていけばいいです。

次に、あいちゃん運動について紹介します。あいちゃん運動は、相生小からいじめをなくすためにおこなっています。友だちに優しくしたり、いいことを進んでしたりする人たちを応援し、全員が進んでよい行動をとれるようにするためにあいちゃん運動をおこなっています。あいちゃん運動では、葉っぱの紙により行動をした人の名前と内容を書き、あいちゃんポストに入れます。代表委員は、その中からよい行動をした人を3人選び児童集会や全校朝会で発表し、表彰をおこなっています。選ばれなかった人の葉っぱも、「やさしさの木」に貼られていきます。あいちゃん運動を通して、いじめのない、やさしさ溢れる学校にしたいと思っています。

＜発表者：O・Rさん、A・Yくん、K・Mさん＞